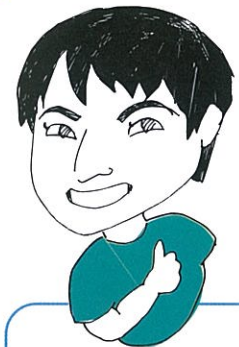


○スタッフ紹介



丹後で生まれ、丹後で育ち、丹後を愛するとっしーは、自然が大好き!

海の近くで生まれ育ったので、泳いだり潜ったりするのが得意で、生粋のアウトドア派です!!今でも釣りや登山、キャンプなど多趣味で公園以外でもアクティブに活動しています!!!

うみほし公園では、丹後の自然の素晴らしさや面白さを伝える為、自然体験のプログラムやキャンプイベントなどを担当しています。園内で見かけた際は、季節の見所など気軽にお聞きください!!!!

イベント報告

丹ガキになろう! 2015夏

7月11日(土)
~12日(日)



丹後地域の小学生を対象に「丹後のガキ大将になろう!」と、川や海で大暴れした2日間。川では、流れに逆らって泳いだり、少し高いところから飛び込んでみたり、全身で川遊びを楽しみました。夜は、満天の星空の下、キャンプファイヤーを囲んでみんなで夢を語りました。2日目は海でシュノーケリング!! たくさん魚を見ることができました。生まれ育った丹後の自然や風土を自分自身で感じ、学ぶことで、強く、たくましく、愛がふれる人になつてほしいです。今回は、地元高校生がボランティアとして参加してくれました。今回参加したみんなが高校生になったとき、今度はボランティアとして活躍してくれたら嬉しいですね!

海ガキになろう! 2015

8月9日(日)
~11日(火)



今年の海ガキはいつも以上に園の外での活動がたくさんありました。近くの山に登って、高いところから天橋立を眺め、有名な股のぞきにもチャレンジ!海ではシュノーケリング以外にも竹のいかだを浮かべて、何人乗ることができるか挑戦しました!山に、川に、海に、夏の丹後を満喫した2泊3日となりました。

umihoshi
丹後 海と星の見える丘公園

うみほし通信

2015 秋
vol.63

おいし
いが
に鬼
皮、
渋皮
に守
られていた。



umihoshi information

アクセス



京都縦貫自動車道經由「宮津・天橋立IC」から
国道178号線を伊根方面へ約25分
京都駅・大阪駅から約2時間強

京都丹後鉄道「天橋立駅」から丹海バスで伊根方面へ約40分
「波見口」バス停下車徒歩約30分(約2km)

「海と星の公園下」バス停下車徒歩約15分
(風の谷に続く急な山道です)

編集後記

表紙の写真、いかがでしたか?立派な栗でしょう。もちろん公園で実ったものです。

栗といえば、ほんとに私的なネタで恐縮なんですけど、忘れられない思い出が...

私が高校生だった頃の担任のU先生はえらがはってとがった頭をされていて、ちょうどエッセイストの「南伸坊」さんが恐くなったような顔でした。で、体育の先生だったのでいつも日焼けをさせていたその三角形の角をとったような顔はまさしく「栗」だったので。生徒の間では親しみも込めて「栗頭先生(くりがしらせんせい)」と呼んでいました。もちろん陰で...

ある時、呼び出されて、職員室に行ったのですが、かなり緊張していた事もあり、ついつうっかり「栗頭先生はいらっしゃいますか?」といつもより大きな声で言ってしまいました。そのときの他の先生方の失笑と、さらに怒った先生の顔は忘れられません。ただ、その時は怒っていた先生もまんざらでもなかったのか、今は「くりちゃん」と呼ばれる長野のペンションオーナーだそうです。

今回はうちわネタですいません...

編集人 あっしー

問合せ・申込み

京都府立丹後海と星の見える丘公園

開園時間 9:00~17:00

休園日 木曜日(祝日除く)及び年末~2月末

入場料無料/駐車場 200台(無料)

※1月~2月は閉園しております。

〒626-0211 京都府宮津市字里波見

TEL.0772-28-9111 / FAX.0772-28-9025

✉ e-ds@eco-future-park.jp

http://www.eco-future-park.jp

うみほし通信発行
公園指定管理者

NPO法人
地球デザインスクール

umihoshi

イベント日程

これからの

アースガーデンみやづ2015

10/24(土)
25(日)
10:00
~16:00
食とエネルギーと地域の元気づくりについて考える2日間。宮津の美味しいものがいっぱいフードブースや自然素材を使った工作体験コーナーもあるよ。



入場料:無料
体験料:一部有料
(各プログラム毎に異なる)

どんぐりようちえん2015

~森の芸術家になろう!~

10/31(土)
10:00
~12:00
芸術の秋!落ち葉や木の実であそんで森のアーティストになろう。



参加料金:500円
募集人数:10名(先着順)
参加対象:4~6歳児(お子様のみの参加)
募集期間:10月23日(金)まで

ユニバーサルキャンプ

11/7(土)
8(日)
1泊2日
みんなで野菜を収穫したり、ご飯を作ったり、森へ探検したり。秋の森を楽しもう!



参加料金:6,000円
参加対象:軽度の発達障害を持つ小学生・中学生
募集期間:10月16日(金)まで

丹ガキになろう!

11/14(土)
15(日)
1泊2日
森で探検をして、木を切つて、森で大暴れだ!みんなで丹後のガキ大将になろう。



参加料金:8,000円
募集人数:20名
参加対象:丹後の小学4年生~中学3年生
募集期間:10月23日(金)まで

里ガキになろう! 2015冬

12/25(金)
26(土)
1泊2日
今回は、お正月スペシャル!木の年賀状作りや冬仕事体験をして冬の丹後をおもいっきり楽しもう!



参加料金:13,000円
募集人数:20名
参加対象:京阪神地域の小学生
募集期間:12月4日(金)まで



ゆるちゃんの森づくり日記

9月3日

～ゆるちゃんとゆかいな森のなかまたち～



夏の終わり、京都府立大学の森林ボランティアサークル「森なかま」がボランティアに来てくれました!

1日目はハッチョウトンボのすみかを守るために、湿地の草抜き。草の根はなかなか抜けて根ごと格闘しながら、たくさんの生きものを見つけて喜ぶメンバー。(笑)

2日目は炭を作るための木を伐採。チェーンソーを使って、集中して取り組みました!

作業を通して、自然を大切に思う気持ちや若いエネルギーが伝わってきて、とても嬉しかったです♪



学生時代から土づくりを志し、ついたあだ名が“ミミズくん”。現在は薪販売や森づくりを通じて、元気な地域づくりにまい進中!

木の伐採ははじめ何でもできるミミズくんには、公園整備のお手伝いをしてもらうこともしばしば。最近では、薪割プログラム「マキササイズ」も実践中の彼、うみほし公園で実施する日も近いかも!?

ミミズくん曰く、「うみほし公園は、同年代のスタッフが頑張っていて、おもしろい企画がいっぱいなのが良い!!」

ミミズくんのためにも、これからも楽しい企画をだしていきたいーす!

佐藤 弘和さん

あだ名“ミミズくん”



うみほし図鑑



りんどう

Gentiana scabra var. buergeri

リンドウ科リンドウ属
竜胆



『昔はここに、いっぱいあったんや』

うみほし公園は、もともと地域の人々が田畑を耕したり、薪を調達したり、生活のためにつかっていた山でした。道脇には四季折々の山野草が咲き、花で季節を感じたそうです。10月はじめから11月の中旬にかけて私たちの目を楽しませてくれるのが「リンドウ」です。

リンドウは山地や草地などの日当たりのよい場所に生育します。紫色の花は凛としていて、ひととき目を引く、秋を彩る花です。

公園では、地域の人と一緒にリンドウを増やす活動をしています。数年前、リンドウの生育場所や数を調べたところ、地域の人たちも驚くぐらい数が減り、しかも華奢で頼りないリンドウばかりでした。その何本かを、園内のキッチンガーデンに移植して育てています。移植して2年、今では丈夫でたくましいリンドウになってきました。来春には初めての株分け作業に挑戦する予定です。この地域ならではの秋の風景をもう一度つくっていききたいです。



忙しいいつもはできないけれど、ここでなら親子一緒にできる。ゆっくりと丁寧に。

食欲の秋、到来!というわけで、私たちが生きていくために欠かせない「食」についての話題です。

といっても今回は公園の外でのお話。宮津にいらつしやる栄養士の居村さんは、数人のメンバーとともに「こどもきつちん☆たんご共和国」を昨年より立ち上げて「ちいさなこどもの料理教室」を就学前のお子さんとお母さんを対象に実施しております。

ここで大切にされていること。それは「食」を通じて、こどもたちにはいろんな可能性を広げてほしい。大人たちにもこどもと過ごす素敵な思い出を。なによりも、こどもたちの一生に繋がる「食」の元となるものを育んでほしいということ。



facebook 「こどもきつちん たんご共和国」で検索!



「お母さんも変わっていく。」

いま「食育」という事が盛んにいわれます。実は、難しいことではなくシンプルに、地のものを手づくりして美味しく食べるということ。

こどもたちは料理教室を通じて目に見えて成長していきます。そしてこどもたちのご飯を毎日作るお母さんの「食」に対する意識も変化していきます。参加者のアンケートから読み取れる「気づき」とありがたの言葉が嬉しいと居村さんは言います。

いま、料理教室とあわせてお母さんたちがちびっ子連れでもほっこりできるカフェも実施しているそうです。

スタッフも同じお母さん達。子育ても少し先輩なので、同じ目線で寄り添いながら一緒にやっていくというスタンス。料理と同じようににめくもりを感じる活動だと思いました。

手づくりの良さ



各地のいろんなお塩を集めて、丹後のお米でおむすび。地元の塩がいちばん美味しかったようです。



みんなで撒いてつくった大豆で味噌づくり。

森の時計は ゆるく、時を刻む



こども達と育てた
紫色のジャガイモ

題字
へるも 聰